

豊後高田昭和の町周辺地区(第4期) 都市構造再編集中支援事業(大分県豊後高田市)

◆事業概要: 誕生20周年を迎えた観光地“昭和の町”を核とする関係人口の更なる創出と地域活性を図るとともに、道路改良や交通ネットワーク整備による居住環境の向上を図ることで、市域全体における拠点化を推進するもの。

立地適正化計画公表時期: 令和3年6月

◆事業主体: 市、豊後高田市観光まちづくり(株) ◆面積: 416ha ◆交付期間: 令和4年度～令和8年度

◆全体事業費: 1,045.7百万円 ◆交付対象事業費: 1,045.7百万円(国費限度額: 474.7百万円) ◆国費率: ●45.4%

周辺図



人口: 2.1万人(令和7年2月末時点)

□提案事業(地域創造支援事業)
魅力ある商店街再構築事業
R4年度完了

□提案事業(事業活用調査事業)
事業効果分析に関する調査
R8年度予定

□提案事業(まちづくり活動推進事業)
地域交通対策事業
R5年度完了

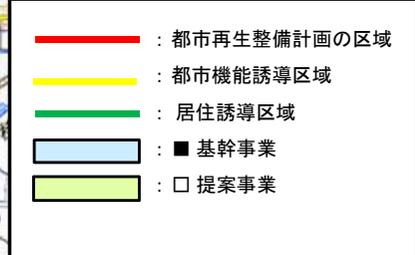
■基幹事業(道路)
市道入津原中之島線道路改良事業
R7年度事業内容: 用地測量、補償調査、改良工事

■基幹事業(道路)
市道中学校向鍛冶屋線道路改良事業
R5年度完了

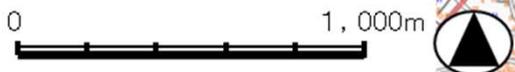
■基幹事業(道路)
市道来縄上山山付線道路改良工事
R7年度事業内容: 改良工事、舗装工事、用地買収

□提案事業(地域創造支援事業)
昭和の町リ・ブランディング事業
R7年度事業内容: 昭和写真館整備、イベント開催、商店街再構築

□提案事業(地域創造支援事業)
昭和ロマン蔵魅力向上事業
R5年度完了



□: R7年度事業箇所



R7.12月時点

都市構造再編集集中支援事業事前評価シート

計画の名称:豊後高田昭和の町周辺地区 都市再生整備計画 事業主体名:豊後高田市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	✓
2)上位計画等と整合性が確保されている。	✓
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	✓
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	✓
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	✓
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	✓
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	✓
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	✓
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	✓
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	✓
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	✓
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	✓
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	✓
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	✓
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	✓
3)計画について住民等との間で合意が形成されている。	✓